



広く明るく開放的な環境で、医療を提供します

## 城南ウクレレ同好会コンサート開催

令和7年1月7日（火）、生活応援デイサービス「エール」にて、城南ウクレレ同好会の新春コンサートが開催されました。この催しは過去にも行われておりましたが、新型コロナウイルスの影響で中断された事情があり、今回数年ぶりの開催となりました。

コンサートはまず城南ウクレレ同好会の定番曲、「ラジオ体操の歌」から始まりました。その後も「お正月の歌」や「富士山の歌」といった唱歌や、「四季の歌」「冬の星座」といった懐かしの曲、ご利用者にお馴染みの歌謡曲と



いったラインナップが、次々と演奏されました。

コンサートに参加した「エール」のご利用者の皆様の手元には歌詞カードが配られ、皆様ご自分の知っている曲やカラオケで日頃歌っている曲などが演奏されると、大きな声で楽しそうに歌っておられました。ご利用者の皆さんの反応が良いので、城南ウクレレ同好会のメンバーの皆さんも演奏に力が入ったと仰っておられました。

生活応援デイサービス「エール」では、今後もしもご利用者に楽しんでいただける催しを計画していく予定です。

**豊田コミュニティセンター「健康ひろば」で講演を行いました**

令和7年2月7日（金）、豊田コミュニティセンターの「健康ひろば」で、くまもと南部広域病院の管理栄養士を中心とした職員達が講演を行いました。

今回の講演は2部構成で、第1部は高齢者がかかりやすい「フレイル（サルコペニア）」について、その予防や改善に有効な食事や栄養素について説明がありました。高齢者の方は食事が入らなくなったり、食事内容が偏ったりしがちで、体重減少から筋肉量の減少、そしてフレイル（虚弱化）へと繋がりがやすい傾向があります。それを防ぐため、補助食品などを活用してしっかり食事を取ることで、タンパク質や脂肪などの栄養価の高い食事を心がけること



などについて解説しました。  
第2部は骨粗鬆症と、それを予防するための食事についてです。女性は閉経後、男性は70歳以上で骨が脆くなりやすくなり、骨折の危険性が高くなります。骨折から寝たきりに繋がると、刺激や会話機会の減少などから、認知症の発症にも繋がります。これを防ぐために、牛乳などのカルシウムを多く含んだ食品を摂ること、適度に運動をすること、日光浴をすることなどの説明が栄養士からありました。  
今後も様々な職種から、地域の皆様の健康に役立つ情報を発信して参ります。



**地域での暮らしを支える医療・介護に興味がある方！**

**現在募集中の職種**  
看護師・介護職・社会福祉士  
院内清掃スタッフ

一緒に働いていただける方  
お気軽にお問い合わせ下さい！

くまもと南部広域病院では、職員の採用を積極的に行っております。施設見学や説明会は随時行いますので右記お問い合わせ先までご連絡ください。パート勤務ご希望の方も歓迎いたします。

※新卒看護師募集！ → <https://x.gd/19nWp>



くまもと南部広域病院  
管理課 採用担当 平野（ひらの）  
**TEL 0964-28-2556**

**理念**

働く職員の幸福を追求するとともに、医療・介護・予防事業を通じて、地域の方々が住み続けることのできる地域社会づくりに貢献します。

診療科 内科／脳神経内科／脳神経外科／泌尿器科／腎臓内科／消化器内科  
循環器内科／呼吸器内科／皮膚科／外科／整形外科／リハビリテーション科  
精神科／麻酔科

入院病床198床 救急告示病院

MRI・CT・内視鏡・健康診断・企業健診・人間ドック・予防接種

居宅介護支援事業所/訪問看護ステーション/ヘルパーステーション  
通所デイサービス/通所リハビリ/訪問リハビリ/認知症デイケア/精神科デイケア  
サービス付き高齢者向け住宅/住宅型有料老人ホーム/グループホーム

